

L^AT_EX で使える表現集

目次

1	テキストを枠で囲む表現	2
1.1	ascmac パッケージ使うやつ	2
1.2	fancybox パッケージ使うやつ	3
1.3	framed パッケージ使うやつ	4
1.4	tcolorbox パッケージ使うやつ (一番使える)	4
2	箇条書きを太字にする表現	6
2.1	itemize	6

1 テキストを枠で囲む表現

1.1 ascmac パッケージ使うやつ

もしかしたら [tcolorbox](#) 使うやつのほうが完成度いいかも

1.1.1 itembox

```
\begin{itembox}[1]{\Ovalbox{オイラーの公式}}
\end{itembox}
```

(例)

オイラーの公式

オイラーの公式 ($e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$) は、とても不思議な式である。もともと、幾何学的な意味を持つ三角関数と、解析的な指數関数が、虚数を介して、とても単純な関係にあることを示している。

1.1.2 screen

```
\begin{screen}
\end{screen}
```

(例)

オイラーの公式 ($e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$) は、とても不思議な式である。もともと、幾何学的な意味を持つ三角関数と、解析的な指數関数が、虚数を介して、とても単純な関係にあることを示している。

1.1.3 boxnote

```
\begin{boxnote}
\end{boxnote}
```

(例)



オイラーの公式 ($e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$) は、とても不思議な式である。もともと、幾何学的な意味を持つ三角関数と、解析的な指數関数が、虚数を介して、とても単純な関係にあることを示している。

1.1.4 shadebox

```
\begin{shadebox}
\end{shadebox}
```

(例)

オイラーの公式 ($e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$) は、とても不思議な式である。もともと、幾何学的な意味を持つ三角関数と、解析的な指数関数が、虚数を介して、とても単純な関係にあることを示している。

[目次に戻る](#)

1.2 fancybox パッケージ使うやつ

1.2.1 shadowbox

\shadowbox{テキスト}

(例) 長年、技術者として仕事をしています。オイラーの公式をよく見ます。大学一年生の時、
オイラーの公式 ($e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$) を見た時、とても驚きました。全く理解できなかった。というか想像すらできなかったことを鮮明に憶えています。

1.2.2 fbox

\fbox{テキスト}

(例) 長年、技術者として仕事をしています。オイラーの公式をよく見ます。大学一年生の時、
オイラーの公式 ($e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$) を見た時、とても驚きました。全く理解できなかった。というか想像すらできなかったことを鮮明に憶えています。

1.2.3 doublebox

\doublebox{テキスト}

(例) 長年、技術者として仕事をしています。オイラーの公式をよく見ます。大学一年生の時、
オイラーの公式 ($e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$) を見た時、とても驚きました。全く理解できなかった。というか想像すらできなかったことを鮮明に憶えています。

1.2.4 ovalbox

\ovalbox{テキスト}

(例) 長年、技術者として仕事をしています。オイラーの公式をよく見ます。大学一年生の時、
オイラーの公式 ($e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$) を見た時、とても驚きました。全く理解できなかった。というか想像すらできなかったことを鮮明に憶えています。

1.2.5 Ovalbox

\Ovaltext{テキスト}

(例) 長年、技術者として仕事をしています。オイラーの公式をよく見ます。大学一年生の時、

オイラーの公式 ($e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$) を見た時、とても驚きました。全く理解できなかった、というか想像すらできなかったことを鮮明に憶えています。

[目次に戻る](#)

1.3 framed パッケージ使うやつ

1.3.1 framed

```
\begin{framed}  
テキスト  
\end{framed}
```

(例)

オイラーの公式 ($e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$) は、とても不思議な式である。もともと、幾何学的な意味を持つ三角関数と、解析的な指数関数が、虚数を介して、とても単純な関係にあることを示している。

1.3.2 shaded

```
\definecolor{shadecolor}{gray}{0.80}  
\begin{shaded}  
テキスト  
\end{shaded}
```

(例)

オイラーの公式 ($e^{i\theta} = \cos \theta + i \sin \theta$) は、とても不思議な式である。もともと、幾何学的な意味を持つ三角関数と、解析的な指数関数が、虚数を介して、とても単純な関係にあることを示している。

[目次に戻る](#)

1.4 tcolorbox パッケージ使うやつ (一番使える)

これに関しては、[このサイト](#)を参照。

```
\usepackage{tcolorbox}  
\tcbuselibrary{breakable, skins, theorems}
```

1.4.1 例 1

```
これが tcolorbox です.
```

```
\begin{tcolorbox}
  これが\textbf{tcolorbox}です.
\end{tcolorbox}
```

1.4.2 例 2

```
これは例だよ.
```

```
この記事は物工/計数 Advent Calendar 20 日目の記事です.
```

```
\begin{tcolorbox}[
  colframe = red,
  colback = yellow!20,
  title = これは例だよ.,
  fonttitle = \bfseries,
  sharp corners = downhill,
  breakable = true]
  この記事は物工/計数 Advent Calendar 20 日目の記事です.
\end{tcolorbox}
```

colframe : 枠線の色を指定. red や white や blue などが使える.

colback : tcolorbox の背景の色を指定.

色 X に対して X!30 で X 30% に対して白 (white) を残りの 70% 混ぜることを指す.

色 X,Y に対して X!20!Y!30 で X を 20%, Y を 30%, 残りの 50% を白で混ぜることを指す, などの使い方も出来る 5.

\definecolor コマンドによって他形式で色を定義し, それを渡すという指定もできる. くわしくはこれなどを参照.

title : tcolorbox のタイトルを指定.

fonttitle : タイトルのフォント設定. \bfseries で太字になる. わいわい.

sharp corners : box の所定の角を尖らせる. ここでは downhill, すなわち左上と右下の角を尖らせるように設定している.

他にも all ,north (右上と左上) ,southeast (右下のみ) などがある.

breakable : この画像からは読み取れないが, これを true にすることでページをまたぐことが出来るようになる.

ちなみにマニュアルによればこの true で 65536pt, 約 90 ページのサイズの box まで耐えるとのこと.

1.4.3 例 3

これはタイトル。長さが自動で調節される。

これは本文。

```
\begin{tcolorbox}[enhanced,
    colframe = green!35!black,
    colback = white,
    title = これはタイトル。長さが自動で調節される.,
    fonttitle = \bfseries,
    breakable = true,
    coltitle = black,
    attach boxed title to top left = {xshift=5mm, yshift=-3mm},
    boxed title style = {colframe = green!35!black, colback = white},
    top = 4mm]
    これは本文。
\end{tcolorbox}
```

enhanced : TikZ6 の内部処理を導入する。ある程度複雑なものには必須。ただしコンパイル時間が長くなる元凶にもなる。

coltitle : タイトルの文字の色を変更する。デフォルトでは white。

attach boxed title to top left : タイトルを box のどこに付けるかを指定していて, attach boxed title to bottom right なども可能。波括弧{}内で位置を微調整している。(

軸と

軸の向きは常識的な向きです)

boxed title style : タイトルもまた1つの box とみなし, colframe や colback 等の指定が出来るようになる。

top : box 全体で、文章の1行目と上の枠線の幅を指定する。タイトルを入れると間が詰まって見えてしまうため広げた。

[目次に戻る](#)

2 箇条書きを太字にする表現

2.1 itemize

```
\begin{itemize}
\item[\textbf{東泊}] 回路の仕様の設定、コードのデバッグ
```

```
\item [\textbf{川嶋}] コーディング  
\end{itemize}
```

東泊

回路の仕様の設定, コードのデバッグ

川嶋

コーディング

[目次に戻る](#)